

# SAIJO



2016-2017

4月号

西条ライオンズクラブ会報誌 No.478



西条ライオンズクラブが2000年（平成12年12月）の17年前に40本を国道194号線（寒風山トンネルまでの街道）に植えたサクラです

テーマ 「次なる山を目指して」



2016-2017 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

真鍋 隆

スローガン 「100周年、夢と誇り・笑顔と絆で We Serve」

キーワード 「挑む」



2016-2017 年度 2R4Z 西条ライオンズクラブ会長

今岡 正士



「忘れない！笑顔と感謝 100年分の思いやりを We Serve」

キーワード 「出会い」



献血奉仕

環境保全・保健福祉委員会委員長

新田 洋

3月恒例となっている献血奉仕を実施いたしました。  
当初、クラブ会員の方々は服用している薬や年齢的な制限等もあり、目標とする人数集めにはかなりの苦労があるかな・・・と心配していましたが、最終集計を見てびっくり！  
172名の来場受付、その中で400ml 献血にご協力いただいた方が150名というこれまでにない結果に我が委員会としては「大成功！」と言うしかないでしょう。  
皆様の力に感謝致しますとともに、市民の皆様のあたたかな心にも感謝・感激です。  
これで、大方の委員会事業が終わり、残すところ5月末に実施予定の「遍路道清掃」のみとなります。この事業は初めての試みであると共に、4ゾーン合同アクティビティーにもなっております。クラブに充てられた地域の清掃を、恙無く終わられるよう委員会として準備、計画をしていきたいと思ひます。その節には、またメンバー皆様のご協力をお願い申し上げます。



献血ありがとうございます  
（県赤十字血液センター調べ7日分）  
【西条市】市総合福祉センター（西条ライオンズクラブ）楠本祐司さんら150人





## 【レガシープロジェクト】

### 西条西部公園時計塔設置 目録贈呈式

レガシー委員会 安藤憲正

3月10日（金）15時から西部公園にて時計塔設置の目録贈呈式が行われました。西条市からは、玉井市長はじめ越智建設部長やスポーツ関係の方々が出席され、身に余る盛大な式典となりました。

市長からは感謝状と記念品を頂き、今後も奉仕活動に励んで下さいと激励されました。贈呈した時計が、愛媛国体に集まる関係者にはもちろん、公園で遊ぶ子供・部活動に汗を流す生徒・散歩する地域の皆さんの役に立ちますようにと願っています。

多くのメンバーの出席、ありがとうございました。



西条市より感謝状をいただき、玉井市長と時計塔を背に記念撮影

#### 3 / 10 西条西部公園に時計塔が完成



ライオンズクラブ国際協会100周年記念事業として、西条ライオンズクラブから西条西部公園に時計塔を寄贈いただきました。この時計塔が、本年のえひめ国体のシンボルとして「SAIJO級のおもてなし」につながることを期待しています。

#### ニュース交差点

西条ライオンズクラブが寄贈した時計塔



★西条ライオンズが時計塔を寄贈★西条 西条ライオンズクラブ（今岡正土会長、約70人）は10日、愛媛国体で山岳競技が

行われる西条市氷見の西条西部公園に時計塔を寄贈した。

クラブが1981年9月に同公園に贈った時計塔が修理不能となったことや、2017年がライオンズクラブ国際協会の設立100周年に当たることから設置を決めた。

時計塔は高さ約5m。夜間は文字盤（直径約0.7m）が照らし出されるという。

贈呈式には会員ら約30人が出席し、今岡会長が玉井敬久市長に目録を手渡した。今岡会長は「二つの記念の年に寄贈できてよかった。国体のシンボルとして残っていけば」と話した。

（竹下世成）



第13回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待野球大会  
青少年指導委員会委員長

寺尾信司

3月19日(土曜日)西条市民グラウンドを主会場に第13回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待軟式野球大会が県20チームの少年野球チームの参加のもと盛大に開催された、恒例で西条ライオンズクラブは選手たちの昼食のカレーを提供した。

18日の金曜日の夜、西条公民館に集合し1100食のカレー作りの下準備からスタートした。メンバーやLLが玉ねぎ、ジャガイモ、人参の下ごしらえに奮闘した。カレー作りは8回目になりさすがに手際よく得意分野で腕をふるった。

当日は天候もよく今岡会長、西条市長の始球式から開会式が始まり、西条市民グラウンド、西条小学校、神拝小学校、クラレグラウンドの4会場で熱戦の火蓋がきられた。我々も同時にカレー作りを始め11時ごろには1100食を作り上げた。4会場に分かれ球児たちに美味しいカレーをふるまった。4杯のおかわりする子どももいて、2時過ぎには完食売り切れの状態になった。スポーツを楽しみ、真剣にプレーする子どもたちの前では、疲れも吹っ飛び爽やかな春の一日を過ごすことができた。

ご協力いただいたメンバーやLLは勿論、大勢でお手伝いいただいた伊予銀行西条支店の皆様には心より感謝いたしております。

来年もまた子どもたちのお替りの声を聞きたいと心から祈っております。大会の結果は下記のとおりです。

優勝 西条クラブスポーツ少年団  
準優勝 三島スポーツ少年団  
暴投賞 今岡会長



前日準備の手際の良さ、チームワーク共に言う事なし



ゆで卵600個



大釜12個



全て準備整いました



晴天に恵まれ  
開会式



子供達の熱戦



平成 29 年 3 月 吉日

西条ライオンズクラブ 御中

第 13 回西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待野球大会の御礼

早春の候、平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。  
西条ライオンズクラブさまと西条クラブスポーツ少年団（学童軟式野球チーム）が共催しての少年野球大会が 3 月 18、19 日と二日間にわたり開催されました。  
初日は 20 チームが西条市民公園運動広場で開会式を行い、マイ グラブ持参の今回会長、ユニフォーム姿の玉井市長の剛速球による始球式後、5 会場に分かれて 1 回戦を行いました。  
また、毎年恒例となっているライオンズカレーも約 600 人の子供たち、保護者に振る舞われました。子供たちのカレーを食べているときの本当に幸せそうな笑顔、お父さんお母さんたちの「美味しく食べてすぎました」という嬉しい言葉、中には「僕、6 杯目（笑）！」と言う頼もしい子供たちの声、それ以外にもお礼の言葉をたくさん頂きました。  
「西条ライオンズ旗争奪西条クラブ招待＝ライオンズカレー」というのが定着し、野球の試合と同様に楽しみの一つになっていると感じています。また、ゆで卵も大人気で保護者のゆで卵を買って食べている子供たちや、ゆで卵のおかわり欲しいと言っている子供たちもたくさん見かけました。全チーム満腹で大満足して帰って頂きました。  
今大会は、昨年と違い素晴らしい天候にも恵まれ、また、西条ライオンズクラブご担当者様と何回も打合せをさせていただいたお陰で各会場ともに大きな混雑混乱もなく各チームに美味しくカレーを食べていただけたこと本当に嬉しく思っております。準備も含めて二日間にわたってのライオンズカレー幹旋、本当にありがとうございました。また、お疲れさまでした。心より感謝いたします。西条クラブスポーツ少年団団員、保護者を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。  
最後になりますが、来年も子供たち、保護者の笑顔が見たいと思っていますので宜しくお願い致します。



優勝おめでとう



【事業資金獲得】

大会参加関係者 530 名  
カレー販売代金 265,000 円

全額奉仕活動費に致します

※伊予銀行ボランティアの皆様には大変力強い協力をいただきありがとうございました

## L. 加藤 茂を偲んで

西条ライオンズクラブを代表いたしまして、加藤 茂先生の御霊に謹んでご挨拶申し上げます。

先生、今、私ども一同は、先生と最後のお別れをしなければなりません。しかしながら、先生のご生前のお元気な頃の笑顔、先生が教えて下さった事の一つ一つが、私どもの目に焼きついて離れません。絶対に曲がった事の嫌いなお人柄で、いい加減に過ごすことが嫌いで、そういう場面を目にしますと、厳しい中にも優しさを持って指導して頂いたことが記憶に残っています。そんな先生を私たちは慕って進んできました。また、いついかなる時にも、キリッとしたお洒落なお姿は羨望的でした。



西条ライオンズクラブへの入会は、昭和60年5月でした。  
平成5年 第33代クラブ会計  
平成10年 第38代クラブ会長  
スローガン「思いやる 心をつないで WE SERVE」  
平成12年 キャビネット副幹事  
平成14年 2R-4Z-ZC (ゾーンチェアパーソン)  
平成18年 2R-RC (リジョンチェアパーソン)

として立派に任を果たされました。

また、クラブ恒例事業となった「餅つき奉仕活動」は、加藤 茂先生が社会福祉委員長をされた、平成7年から以後21年間続いております。施設の皆様方には、昔ながらの餅つきを毎年楽しみにしてもらっている心温まる奉仕事業となりました。これからも先生の遺志を引き継いで活動してまいります。寡黙な先生でしたが、時々面白いことをぼろっと話して皆を笑わせる、そんなユーモアのある一面もありました。

クラブ会報誌に、こんな楽しいドネーション記事が載っていました。

「ゴルフ部2月度定例会で、またうちのばあさんが優勝したという。たびたびドネーションさせられたら当方の懐がもたないことになる。男性部員よ、奮闘せよ！！  
例によって婆句をひとつ・・・ 「二ん月や またも婆の高笑い」 加藤 茂

と、綴ったお茶目な所をのぞかせてくれた先生ですが、病には勝てなかったようです。もう少し頑張っていて欲しかったと無念な思いは拭えませんが、これからも先生が残して下さった数々の教訓を守り続け、先生が三十一年の間、大切に思い育てて下さった我が西条ライオンズクラブを、メンバーと共に、発展に尽くす所存でございます。

先生 どうぞ安らかに眠りください。

メンバー一同、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

常に微笑を絶やさず、例会には必ず出席いただいたお姿は私どもを導き、深い感銘を与えてくださいました。

「彼こそ ライオンと呼ばれる人 加藤 茂先生 さようなら」



「一は全てを表し、全ては一に収まる」・・・故 加藤 茂先生を悼み追慕す。

神野顕彰

【弔 電】

加藤 茂先生。御恩返しもかなわぬまま逝ってしまわれました。  
痛恨そして、懺悔です。本日は旧暦2月14日お釈迦様入涅槃にゆうねはんの日です。  
あの世での裁判長は閻魔大王えんまだいおうです。先生の大好きだった麻雀に誘い見事  
勝利し、その証に涅槃寂常ねはんじやくじょう、極楽世界ごくらくせかいで悠遊なされますことを、謹んで  
お祈り申し上げます。  
本日、四国霊場63番霊場吉祥寺涅槃法要参加の為、参列叶いませぬ。  
神野顕彰九拜・・・(平成29年3月11日～告別式にて)

思えば、先生と最初の出会いは昭和60年5月の若葉が青空に映え、悠々と泳ぐ鯉のぼりが美しい時期にさかのぼります。同じ法曹界でスポンサーの佐伯継一郎先生曰く「私と異なり本当に真面目で、面白くもなにもないと思うけれど・・・。」という御紹介で始まった、入会式当時に思いを馳せながら筆を進めています。

以来、例会出席率100%はもとより、クラブ理事をはじめ第33代会計、38代クラブ会長、ゾーンチェアパーソン、不肖私がアシスタントをつとめたりジョンチェアパーソンとその頭脳明晰且つ、自己完結型の行動力をもって、爽やかに淡々と奥様の加代子婦人共々30有余年のクラブライフを十分に楽しみ全う尽くされました。

時に一句ひねる「姥桜シリーズ」に、自らはにかむ表情は愛らしく、毅然と物言うお姿に辣腕弁護士を想い。喜怒哀楽をあまり見せぬ生き様は、己に厳しく、深い所で他を認めるものであり、確立された人格と高い品性を思うものであります。

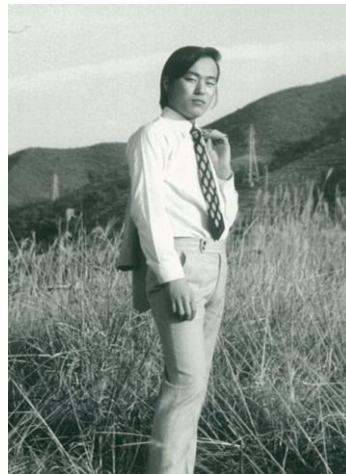
御自宅で、大好きな麻雀に興ずる先生や獅子友の傍ら、秘蔵の高級ウィスキーに銘酌、朝の光に目を覚まし、玄関より一人そっと辞した事等・・・充分甘えさしていただきました。殊に神拝の大通寺を預かり、再建を発願着手した時には奥様共々に物心両面にわたり御支援ご協力を賜りましたことは、私の終生忘れ得ぬ御恩と感謝であります。

・・・一人の人生は、世の森羅万象全てを表す。そして、その森羅万象の全ては、一人の人生に収斂される。・・・故 加藤 茂先生の人生は、そんな有り様を私共のこの世に示し、涅槃に赴かれたように思う。  
哀悼 合掌

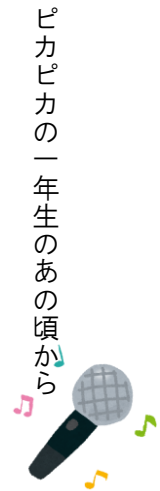
1年度 スクラブ最終例会



西条ライオンズクラブ結成45周年・50周年には大会委員長、そして55周年には大会顧問として、常にメンバーの前に立ち導いてくださった加藤先生。厳しい中にも寛容の心と、ユーモアをもったお人柄で、例会出席100%を常に達成し、アクティビティーにも積極的に参加いただいたお姿は正にライオンと呼ばれる人、そのものでした。



スターになることを夢見て……



## 編集後記



窓の外から雨の音が聞こえます。朝の6時です。  
 今朝は、霊峰石鎚山に雪が積もり美しい景観が見えます。  
 これから、朝食の準備をするところです。(朝食は小生が作っています)  
 サクラも開花し、春の気配を一層深め 春風が気持ちいいどこか散歩に出かけたくなる暖かい心地よい季節となりました。  
 昨日、当クラブが17年前に植えたサクラ40本(寒風山トンネルまでの街道に植えたもの)をカメラに収めてきました。(表紙の写真)  
 入学、入社、卒業、別れと、人生の節目を迎える季節でもあり、希望に満ちた活動的な春が来た。春だ。春ですよ。  
 今岡会長はじめ執行部の皆さんと各委員会の皆さんの熱意におされ今日まで楽しく有意義に奉仕活動をさせていただきました。伊藤正己委員長、日野求副委員長の元でPR広報委員を楽しく担当させていただき10カ月近く経ちました。残り2カ月少々を残すのみとなりました。これも一重に皆さんの暖かいご協力に、心より感謝申し上げます。  
 小生も喜寿を迎え、これからも「ウイサーブ」に徹した努力をしたいと思っております。  
 「人の人生は重荷を負って遠き道を行くが如し 急ぐべからず 不自由を常と思えば不足なし  
 心に望みおこらば 困窮したる時を 思ひ出すべし 堪忍は無事 長久の基」  
 という名言がありますが少しでも自分に言い聞かせて精進したいと思っております。  
 メンバーの皆様、公私共、大変お忙しい中、原稿依頼に対して快く引き受けて頂き気持ちの入った凛とした原稿、報告等々ありがとうございました。

PR・広報委員 塩崎己年夫



## 西条ライオンズクラブ

発行者 会長  
 幹事  
 PR・広報委員長  
 編集委員

今岡正士  
 曾我部克正  
 伊藤正己  
 日野 求・塩崎己年夫・明比昭治  
 徳増達史・森下雄一・瀬川寛清

例会日 毎月 第1・第3火曜日(12:30~13:30)  
 例会場 西条商工会館  
 発行 西条ライオンズクラブ事務局  
 印刷 プリントワールド ONO

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8  
 西条商工会館3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ http://saijo-lions.jp

facebook http://facebook.com/saijo.lions/